


第1号様式(第10条関係)

令和5年4月28日

沖縄県議会議長 殿

会 派 名 沖縄・自民党

代表者名 島袋 大 

令和4年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和4年度 政務活動費収支報告書

会派名 沖縄・自民党

1 収入 政務活動費 22,500,000 円

2 支出

(単位:円)

項目	支出額	備考
調査研究費	4,859,293	飛行機代 宿泊料 乗船料 交通費
研修費	10,000	講師料
広聴広報費	7,742,763	ホームページ委託料 広報紙折込代 手数料
要請陳情等活動費	256,420	飛行機代 宿泊料
会議費	68,458	飲料代(1/2)
資料作成費	22,110	パネル作成委託料 振込手数料
資料購入費	520,903	沖縄タイムス 琉球新報 本土紙(3紙) 社会保険資料(年会費) データベース(新報) 書籍(ぎょうせい)
事務費	2,805,598	リース代(パソコン/コピー機/大判プリンター) コピーカウント 固定電話代 NHK受信料 紙折り機(年間) カメラ修理代 コロナ関連リース(検温機/空気洗浄機)
人件費	6,139,572	社会保険料 労働保険料 給与 賞与
合計	22,425,117	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残余 74,883 円



充当割合:政務活動のみ全額充当

調査研究費

土産代

領収書

会派 沖繩・自民党様

¥21,555-

(税 ¥1,663円含む)  
10%内税計 4,020  
(10%内税額 365)  
8%内税計 17,535  
(8%内税額 1,298)

但し商品代として

上記正に領収いたしました。  
2022年04月27日

本書を保管戴く場合は、印刷面を  
内側に折り保管をお願い致します

おまなげ屋 本店  
沖縄県那覇市牧志1-2-31  
TEL 980-866-7848  
No. 2204050103423



領収証

★ 売上 1000

但 ティッシュカバー

2022年 5月 2日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

1230 244-1007

沖繩・自民党

領 収 書

様

No. 6246467

2022年 4月 29日

[担当: ]

¥1,598-

(うち、消費税等 145円)

但し、商品代

売上レシートNo:0289

として上記正に領収いたしました

株式会社ニトリ 〒001-0907  
札幌市北区新琴似七条1丁目2番39号  
電話(011)320-6200  
合せ0120-014-210

※財布等に入れ保管頂く場合、  
印刷面を内側に折り返し  
保管してください。

<令頁耳又書印月糸田>

2022年04月29日(金)18:27

従業員: [ ]

フレーム(テーブルクロス用)代

領収書日付が見えづらい為

領収明細添付 ⇒

←茶菓子/テーブルクロス代

↓ ティッシュカバー代

ホスターフレーム マットツキA3 N3 DBR ¥799内  
81432349

ホスターフレーム マットツキA3 N3 LBR ¥799内  
81432332

10%対象 2点 ¥1,598  
(内税額 ¥145)

合計 ¥1,598 /  
現金 ¥2,000  
決済合計 ¥2,000  
お釣 ¥402

店コード:00246

レジNo:0003

取引通番:0289

沖繩自民党

長野視察(お土産) 28,153円

茶菓子(20個) テーブルクロス(6枚) 21,555円

ティッシュカバー(5枚) 5,000円

額縁(テーブルクロス用) 1,598円

充当割合:政務活動,以外が含まれるので案分

長野視察に向け抗原検査キット代 (1/2)

キット 2,000 円×9=18,000

18,000×1/2=9,000

充当額 9,000 円

視察参加者(9名)

- 1.中川 2.又吉 3.花城 4.座波 5.大浜 6.淑豊  
7.石原 8.西銘 9.下地

2022年5月5日

領収書

沖縄・自民党

様

¥18,000

税抜金額	¥16,364
消費税	¥1,636
税率 10%	¥18,000
(内消費税	¥1,636)

上記正に領収いたしました。  
印刷面を内側に折って保管願います。

但し 検査キット代として

新型コロナウイルス検査センター Check in Okinawa  
〒900-0014  
沖縄県那覇市松山  
1-1-1  
1F

No.00001133  
POS:001


充当割合:政務活動のみ全額充当

調査研究

視察日(R5.5月9日~12日)

航空  
宿泊  
交通

- 参加者: ①花城 大輔 ②中川 京貴 ③大浜 一郎 ④西銘 啓史郎  
 ⑤石原 朝子 ⑥下地 康教 ⑦新垣 淑豊  
 ⑧座波 一 東京にて離団(復路代含まず)  
 ⑨又吉 清義 (2泊)

<b>領収証</b>		TZ No 029427
RECEIPT		2022年5月13日
沖縄自民党様		
領収金額	¥ 115,445.00	200円
上記金額には消費税等¥ _____ が含まれています。		
但し、 <input type="checkbox"/> 航空券代金 <input type="checkbox"/> クーポン券代金 <input type="checkbox"/> 団体旅行代金 <input type="checkbox"/> 申込金として 後夏(航空券・ホテル等)9名分(長野母視察)		
上記正に(現金・クレジットカード)で領収致しました。		
発行店TEL	0988572222	 <b>沖縄ツーリスト株式会社</b> 経理部 沖縄県那覇市松尾
発行店	07 営業本部	
発行者	_____	

トリプル	132,000 × 3 = 396,000	(飛行機(往復)+ホテル+新幹線乗車代)
ツイン	133,000 × 2 = 266,000	( " )
	112,000 × 1 = 112,000	( " (2泊)
	85,450 × 1 = 85,450	(飛行機(往路のみ)+ホテル+新幹線乗車代)
シングル	138,000 × 1 = 138,000	飛行機(往復)+ホテル+新幹線乗車代)
	159,000 × 1 = 159,000	飛行機(往復)+ホテル+新幹線乗車代)
(¥2,000 政務外) 159,000 - 2,000(Jシート) = 157,000		

396,000 + 266,000 + 112,000 + 85,450 + 138,000 + 157,000 = 1,154,450

旅費代(9名分) 1,154,450 円

調査研究費

宮古⇒那覇 政務活動 のみ全額

長野視察 (5/9~12)

宮古⇒那覇 (往路旅費代)

2022/06/08 19:53

領収書



WEB 69709571e8c1bc59b34e74224cb1b665  
2022年06月08日 19:53

領収書  
RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM: 下地康教様

金額

THE SUM OF: ¥ 8,490 円 (税込み)

但し	IN PAYMENT OF	運賃として AIR FARE-FREIGHT
航空券番号	TICKET NUMBER	1312433601183
航空券発行日	DATE OF ISSUE	2022年05月08日
発行所	PLACE OF ISSUE	日本航空
備考	REMARKS	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

日本航空株式会社  
Japan Airlines Co., Ltd.

ご利用区間・運賃明細

お客様	搭乗日	出発地	到着地	便名	利用運賃	金額
SHIMOJI YASUNORI 様	2022年5月8日(日)	宮古	沖縄(那覇)	JTA564	離島割引(普通席)	¥8,490
合計金額						¥8,490

<行き>

長野県視察(5/9~12)参加のため

宮古-那覇

充当額 8,490 円

充当割合:政務活動 以外が含まれるので案分

調査研究費

長野視察 (5/9~12)

石垣⇒那覇 (往路旅費代)

2022/06/10 14:37

領収書



WEB ec7b7ca88160ceaf92a1a489d197baac  
2022年06月10日 14:34

領収書  
RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM: 大浜一郎様

金額

THE SUM OF: ¥ 23,880 円 (税込み)

但し	IN PAYMENT OF	運賃として AIR FARE-FREIGHT
航空券番号	TICKET NUMBER	1312433035179
航空券発行日	DATE OF ISSUE	2022年04月30日
発行所	PLACE OF ISSUE	日本航空
備考	REMARKS	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

日本航空株式会社  
Japan Airlines Co., Ltd.

ご利用区間・運賃明細

お客様	搭乗日	出発地	到着地	便名	利用運賃	金額
OOHAMA ICHIROU 様	2022年5月8日(日)	石垣	沖縄(那覇)	JTA614	離島割引(クラス J)	¥11,940
	2022年5月20日(金)	沖縄(那覇)	石垣	JTA621	離島割引(クラス J)	¥11,940

合計金額

¥23,880

石垣⇒那覇 (往路)  $23,880 \times 1/2 = 11,940$

$11,940 - 1,000(J \text{ シート}) = 10,940$

充当額 10,940 円



## 視察調査報告書

経費区分	調査研究			
年 月 日	令和4年5月9日～12日			
場 所	長野			
相手方	知事 副知事 県議団 視察先で代表・関係者			
目 的	今後の観光・スポーツ振興、防火体制等意見交換 視察/ものづくり企業 現場視察、意見交換 等			
日程概要	月日(曜日)	時 間	場 所	内 容
	別 紙 参 照			
内 容	今回、自民党会派として長野視察・(知事・副知事・県議団・企業等と両県の経済・観光・スポーツ等の意見交換等を行う			
成果及び所見	今後の経済・観光等有意義な意見交換・視察であった (別紙にて議員各位の所見添付)			
備 考				

1	花城 大輔	2年前に就航した、那覇、松本間のチャーター便について、今後どのように計画すれば、その価値を最大化できるかを考える良い機会となった。長野県民は海に憧れ、沖縄県民はウィンタースポーツを体験する機会が少ない。この点だけでも、十分に価値があるが、長野県の地元の料理や特産品、フルーツ等、魅力あるものを多く発見する事ができた。また、最終日の内閣府との意見交換は、今後の沖縄の振興計画の在り方について有意義な議論をする事ができた。今回の視察・調査結果を踏まえ、両県の食・特産物等で、観光誘客や産業振興の向上、地域活性化等、今後の政策提案に活用したい
2	大浜 一郎	今回の視察は2020年10月に阿部長野県知事が沖縄県へ来沖され玉城知事と両県の交流促進の合意をうけて、県営松本空港と那覇空港とのチャーター便等の利用促進を図り、観光や修学旅行など関係交流を促進することへの足掛かりとなる視察でした。 長野県は南アルプスを有する山林が織りなす環境が美しく、水が豊富で温泉も豊かな自然環境が特徴的な県であり、水が豊富であることから精密機械産業も栄えています。沖縄にはない環境が長野県にはあり、相互に補充・協力関係がつけると期待しています。まずは、那覇空港と松山空港のチャーター便の搭乗率を確保した便数の確保、石垣空港や宮古島空港との連携も視野に入れる活動を展開し、沖縄からの修学旅行先としての開拓への期待や精密機械産業が定着していることから、沖縄の製造業ビジネス交流への期待も膨らみます。 今後の議員間交流を深め、具体的な交流進展のために今回の視察・調査結果を踏まえ、今後の政策提案に活用したい
3	石原 朝子	長野県においては、これまで高校生との平和学習を目的に臨時航空便を活用して沖縄県の観光に寄与している状況の中、沖縄県との連携を強めるため阿部知事を筆頭に県議団のアプローチがあります。高い山、広く大きな川がない沖縄県と海のない長野県の地理的な特徴や特産品、伝統文化の違いが協力、補充することで、両県の観光誘客や産業振興の向上、地域活性化にもつながるものと考えます。そのために喫緊の課題となる両県を結ぶ定期航空路線の開設については、今後、県議会議員としても積極的に政策提案に活用したい
4	下地 康教	今回の視察は、長野県の魅力ある観光資源に触れ沖縄の観光資源を再発見し、今後の沖縄観光経済の発展に資するための政策立案の視察である。長野県の「緑と豊かな水を湛えた大自然」を活かしたワサビづくりで地元の資源を活用した特産品づくりについて意見交換を行った。これからの沖縄における農業特産品を開発するための政策研究に繋げていきたい。 また、半導体製造分野を始め高度な産業ニーズに対応する製品づくりを行っているNIKKIフロン株式会社にて、精密機械産業に係る意見交換会を行った。フッ素樹脂をコンピュータ制御により製品を作り上げる高度な加工技術の生産現場を視察することができた。その事により、本県において県民所得の底上げを図るためには、製造業を中心とした産業を振興発展させる事が重要である事を痛感した。今回の視察を企業誘致を含め今後の政務活動に繋げていきたい。
5	新垣 淑豊	5月9日(月) 那覇空港6時集合、その前に集まる人もおり、入り口には長蛇の列でした。 空港の開館が6時ということに疑問を感じます。これは今回の視察メンバー皆が異口同音に言っておりました。 航空会社の職員も朝出勤が6時前なのに駐車場が6時から使えないという話も出たので、観光を主軸にするという割にはなぜそれが是正されないのか?これは議会でも取り上げるべきことでもあります。 福岡経由で信州まつもと空港へ空路入りしました。大王わさび農園の視察、100年以上前から冷たい湧水が多く、ある意味で地盤の悪いこの場所で何ができるのか?を考えてスタートした「わさび」を育てること。いまや日本のわさび生産の10%程度を占めているということです。松本城では歴史や防火体制について意見交換 5月10日(火) 長野市へ移動し1998年に開催された長野オリンピックのスケート会場のMウェブのがどのように運用されているのか、スポーツ振興について伺いました。スケートのトレーニングセンター機能があるとのことでした。その後は長野県知事との意見交換を行い、長野県立美術館と東山魁夷館を視察を挟み、長野県議会議員団との意見交換知事・県議会議員との意見交換では互いの補充となる沖縄と長野の観光含めて児童交流などを推進に取り組む 5月11日(水) 長野県は製造業も盛んであり、ニッキフロンさんを視察。ものづくりの想いと技術、千曲川の氾濫からの復興についてご説明をいただきました。120年ほど続く半導体製造の機械などの部品を作っている会社です。長野県と滋賀県、タイ製造工場を持っているようでリスク分散をしていたことが功を奏したようです。もともとは絹の卸業と製紙業の会社が先の大戦を経て現在の形になってきたようですが、創業当時から「資源の有効活用」について考えて実践。午後は小布施のまちづくりについて視察してまいりました。まちの住民や商業者が行政に頼らない、植栽などの整理は自分達でやるのはあたりまえのどころか、さらに歩道の道路幅を広げるのに自分の土地を売却ではなくそのまま所有したまま幅広さを、地元・観光客関係なく庭を通過させる「お庭御免」などまちづくりに積極的協力する姿勢を構築しています。長野県全体として就農しているなど高齢者の就労率も高いとのことですが、今後の沖縄県の超高齢社会のあり方を考えると参考にできるところも多いものと感じます。 5月12日(木) 内閣府から沖縄振興特別措置法、5月10日に決定の沖縄振興基本方針についてレクチャーを受け、内閣府担当職員との意見交換、沖縄県の計画に対して意見提案の参考となりました。 今回の調査結果を踏まえ、今後の政策提案に活用したい
6	又吉 清義	(9日)到着したその日、すぐ地場産業と観光で地域の活性化に成功している大王わさび農場に向かいました。現地は、地の利を活かした生産から加工、販売まで構築され、かつ、地域の歴史も汲み込み、訪れた方々に安らぎまで満喫出来る大王わさび農場だと感じた。見て満足するだけでなく、地域を育てて活かす、且つ歴史の活用も図る運営のあり方は沖縄ではまだ気づいていない課題で有ると思いました。 10日に知事との意見交換においては、知事自らの観光地としてのトップセールスの情熱、意気込みを充分感じる中身でした。その後、観光地としての1番のメインで有る善光寺を調査しましたが、コロナ騒がれている中、人々の多さにびっくりしました。余りにも不思議で、翌日帰る日程の中、早朝より再度現地や地域の方々を調査してみました。その結果今訪れている方々の人数は減っているとの事ですが、私達からすると想像は出来ません。 なぜコロナ禍の厳し中、この様に多くの方が来訪するのか、見る、知る、学ぶ、感謝するという地域で培った伝統文化、行事の揺るぎない心が人を惹きつけ魅力になっている。コロナ対策に対する取り組みは一緒である。又交通網の発達に伴い、より多くの方が訪れる中、宿泊から日帰りのパターンに変化しつつ有る事には、今後対策が必要なテーマで有るとの事でした。便利なる反面、訪れる方々の変化を察知し、対応をしなければ時代に取り残されてしまう。最後に県議団との意見交換の場において、観光を如何に育てて行くべきかとの意見以外に、摩文仁に祀られている自らの県の碑の状況の情報にとっても苦労しているとの事が判りました。この対応は県外の方々に対する我々沖縄県民の維持管理に対する取り組み考え方を改めべきでわれないかと知らされました。今後の政策提案に活用したい
7	中川 京貴	自民党会派の、長野県視察において、長野県の地理的な特徴や特産品 冬にはスキー場や夏には避暑地 軽井沢での過ごし方等伝統文化の違い両県が、お互いの観光立県推進する立場で地域の特徴や説明を受けた。特に長野県の子供達の修学旅行の行き先の7割が沖縄県であったこと、また修学旅行先を子供たちが決めたことなどが印象的であった 阿部長野県知事や、副知事県議との意見交換において県民所得を上げるための半導体製造分野を始め精密機械産業に係る意見交換など両県の特産物等、観光誘客や産業振興の向上、人材交流、衣食住沖縄県の長寿日本一を目指すための食事のバランス等、今回の視察調査を踏まえて政策提案に活用したい
8	座波 一	長野県は積極的に沖縄県へ修学旅行を送っており、全国的にもトップクラスである。2年前に長野県議会は党派を超えて長野、沖縄交流推進議員連盟を立ち上げ、松本～那覇間のチャーター便を就航実施させた。今回の視察により長野県との意見交換や交流で双方のアフターコロナへのきっかけとなるのではないかと考える。気候や作物の違いを活用し新たな経済交流と長野の先進的な製造業有成果の取り組みを沖縄県が参考にすることで強い沖縄へ経済づくりに寄与できると確信した。今後の政策提案に活用したい。
9	西銘啓史郎	今回は我が会派として初長野県視察。長野県知事、副知事及び県議会が来沖頂き 相互の議員との意見交換や子供たちのスポーツ振興を深めていくことを確認。チャーター便の設定から今後の定期便の運航に向けてしっかりと取り組んでいきたい。経済交流、地場産業の交流も互いに設定できる体制づくりに取り組む 今後の政策提案

## 長野県（松本市・長野市）視察 日程

R4.4.22

月 日	時 刻		視察箇所等	備 考
	着	発		
5月9日 (月)		06:00	(那覇空港集合)	
	08:40	07:05	那覇空港 ⇄ JTA050便 ↓	団体航空券 団体航空券 昼食費用 自己負担
		12:30	福岡空港 ⇄ FDA204便 ↓ ※お荷物は信州まつもと空港までスルー ※福岡空港着後、FDAカウンターにて手続きが必要	
	14:00	14:30	信州まつもと空港 視察車両：アルピコ交通(中型バス27席) TEL 0263-24-1300	長野県 お出迎え予定
	15:00	15:45	●大王わさび農場（安曇野市） ※日本一のわさび園を視察。農業を観光資源に役立てる。	現地案内手配
	16:15	17:15	●松本城（松本市） ※国宝・観光資源のお城を視察・首里城復興後の観光に役立てる。	現地案内手配
17:30		宿泊：和泉荘 (長野県松本市浅間温泉1-29-9 TEL 0263-46-2323)	夕食6,600円自己負担	
5月10日 (火)		08:30	和泉荘 出発	
	08:45	09:30	●(一社) 松本観光コンベンション協会（松本市） ※沖縄とのチャーター便の思いや松本市の観光における意見交換。	武井局長 ご案内
	10:40	11:10	●エムウェーブ（長野市） ※長野冬季オリンピック遺産としての運営方法を視察。	現地案内手配
	11:45	12:00	●(長野県庁) 長野県知事との意見交換	特別応接室
	12:15	13:15	昼食	昼食1,650円自己負担
	13:30	14:30	●善光寺・長野県立美術館（長野市） ※自然と一体にある美術館を視察し、おきみゅーとの交流を図る。	現地案内手配
	15:00	15:15	●(長野県議会) 議長との意見交換	議長応接室
	15:30	16:30	●長野県議会との意見交換	第2特会
	16:40	宿泊：ホテル国際21 (長野県長野市県町576 TEL 026-234-1111)	夕食懇親会 自己負担	
5月11日 (水)		09:00	ホテル国際21 出発	
	09:30	10:30	●NiKKi Fron株式会社（長野市） ※自動車から産業分野まで、くらしと産業を支えます。	現地案内手配 垣内議員同行予定
	11:00	12:00	●小布施町のまちづくり（小布施町） ※環境と経済が両立する新しいまちづくりについて学ぶ。	現地案内手配
	12:00	13:00	昼食	昼食1,925円自己負担
	13:50	14:25	長野駅 ⇄ 新幹線はくたか564号 ⇄	普通車・指定席
	15:52		東京駅	
夕 刻		宿泊：赤坂エクセルホテル東急 (東京都千代田区永田町2-14-3 TEL 03-3580-2311)	夕食費用 自己負担	
5月12日 (木)			各自 公務	昼食費用 自己負担
	18:35	15:55	羽田空港 ⇄ JAL521便 ↓ 那覇空港	

政務以外が含まれるので案分

調査研究費

令和4年8月1日

視察 交通費

空港⇒ホテル

$$8,680 \times 1/2 = 4,340$$

第	領 収 書	4年8月/日
	沖繩・自民党	様
金 8,680 円		
毎度ご乗車ありがとうございます。 上記の金額正に領収致しました。 (消費税を含む)		
210	号車	氏名
金沢第一交通株式会社		
石川県金沢市山科2丁目3番2		
☎(076)242-2325		

ジャンボタクシー 4,340円

調査研究費

充当割合:政務活動のみ全額充当

乗船日 令和4年8月1日

人数 7名

領収書

No. 019075

収入  
印紙

沖縄自民党様

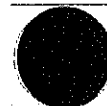
領収額 96,530円

(内消費税 8,775円)

ただし、搭乗券代金(レゾ)外御利用分として

上記の金額正に領収いたしました

取扱者



佐渡汽船株式会社

000055

令和4年8月1日

直江津 004


乗船料 (7人分) 96,530円

充当割合:政務活動 のみ全額充当

調査研究費

飛行機代+宿泊費 (7/31~8/3) 7名分

- ① 仲村家治 ②石原 朝子 ③下地 教康 ④仲里 全孝
- ⑤ 島尻忠明 ⑥新垣 淑豊 ⑦小渡 良太郎

<b>領 収 証</b>		TZ No 012691									
RECEIPT		2022 年 8 月 26 日									
沖縄・自民党		様									
領収金額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">¥</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">百</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">8</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">9</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>	¥	百	1	千	8	7	3	9	0	
¥	百	1	千	8	7	3	9	0			
上記金額には消費税等が含まれています。											
但し、 <input type="checkbox"/> 航空券代金 <input type="checkbox"/> クーポン券代金 <input type="checkbox"/> 団体旅行代金 <input type="checkbox"/> 申込金として 7/31~8/3 (7名) 北陸-佐渡視察 旅費として 上記正に (現金・クレジットカード) で領収致しました。											
発行店TEL.	0988572222										
発行店	07 営業本部										
発行者	[Redacted]										
		<b>沖縄ツーリスト株式会社</b> 経理部 沖縄県那覇市松尾									

2 (お客様用)

旅費 1,187,390 円

## 視察調査報告書

経費区分	調査研究			
年 月 日	令和4年7月31日～8月3日			
場 所	北陸・佐渡			
相手方	新潟市 佐渡市 佐渡観光交流機構 社会福祉法人佛子園			
目 的	離島観光の実態把握 文化芸能活用 公共交通網再編の取り組み等の調査等			
日程概要	月日(曜日)	時間	場 所	内 容
	別 紙 参 照			
内 容	次世代・複合型社会福祉施設の視察 佐渡島における観光振興の実態調査 世界遺産登録と活用に向けた取り組み 伝統文化・芸能の保全と観光活用の方策等 新潟市の公共交通網(路線バス)の再構築に関する実態調査 新潟市の農業教育の取り組みを就農施設運営の状況視察			
成果及び所見	別 紙 参 照			
備 考				

## 沖縄・自民党会派視察 各議員の成果及び所見(北陸佐渡視察) (7/31~8/3)

1	仲村 家治	<p>8/1「Share金沢」は、町全体で一体感をもちやすコンセプトの町づくりの斬新な発想でした。普通の住宅街のようで、そのなかに、天然温泉、サービス付き高齢者向け住宅、児童向け施設、学生向け賃貸住居等々と複合施設が一つの町中に存在している。</p> <p>新たな町作りのモデルケース。代表者は、沖縄県の廃校等を利用した施設を計画しているとの事でした。</p> <p>8/1午後、佐渡島へ渡り、佐渡観光交流機構から課題等の説明を受ける。毎年一千名の人口減と観光施設の老朽化の課題や古民家の観光施設へのリノベーションと島外からの移住者の誘致と、積極的な施策を展開している。</p> <p>8/2佐渡市役所からは、「離島観光の取り組み」の説明を受け、特に冬場の観光客の誘致に障害になるのが冬の荒波による定期船の欠航。定期空路の導入を模索していること。</p> <p>那覇港を結ぶ周辺離島との課題と震ります。</p> <p>8/2午後、新潟市内へ新潟市役所から「公共交通政策について」レク、新潟駅中心地の渋滞対策とバス交通網の整理を行い、郊外からの乗り入れの制限と中心市街地のバス運行の一本化。那覇市中心市街地の渋滞解消の参考になると感じました。</p> <p>8/3「新潟アグリパーク」視察においては、就農支援、小中学生の研修施設利用した農業教育は、常に予約で埋まるほどの人気があるとのこと。</p> <p>冬場の雪害等、東北のご苦労があるようですが、新潟の県民性なのか、粘り強く物事に突き進む気概は、沖縄県民も見習わないといけないと感じました。沖縄の離島や農業、観光業の更なる発展に、今回の視察で得た経験を議会で質問していきます。</p>
2	下地 康教	<p>今回の視察は、石川県と新潟県における「地域コミュニティの再生」や「離島観光の取組み」「農業教育・就農支援」「公共交通政策」を視察し、今後沖縄県の発展と離島振興等に資する政策立案のため視察を行った。金沢市では、「share金沢」が取組む「地域コミュニティ再生事業」の説明を受け「ごじやませ」のキーワードをもとに障がい者や健常者が共生し地域おこしを実現していくプロセスを視察した。佐渡市では、地域の実情に合った持続可能な離島観光の取組みや新潟市あくりパークでは、児童生徒への農業教育や農産物を活用したスタートアップ事業を支援する農業支援システムを視察した。</p> <p>最後に、新潟市交通政策部では、「持続可能な公共交通ネットワーク」について機能的な都市交通(バス運行システム)の取組みを視察した。今回の視察を沖縄県における地域コミュニティ再生や持続可能な離島観光、スタートアップ就農支援体制、さらに沖縄県の機能的な交通システムを構築するため、今後の政治活動に活かしていきたい。今回の視察は、石川県と新潟県における「地域コミュニティの再生」や「離島観光の取組み」、「農業教育・就農支援」、「公共交通政策」を視察し、今後沖縄県の発展と離島振興等に資する政策立案のため視察を行った。金沢市では、「share金沢」が取組む「地域コミュニティ再生事業」の説明を受け「ごじやませ」のキーワードをもとに障がい者や健常者が共生し地域おこしを実現していくプロセスを視察した。佐渡市では、地域の実情に合った持続可能な離島観光の取組みや新潟市あくりパークでは、児童生徒への農業教育や農産物を活用したスタートアップ事業を支援する農業支援システムを視察した。最後に、新潟市交通政策部では、「持続可能な公共交通ネットワーク」について機能的な都市交通(バス運行システム)の取組みを視察した。今回の視察を沖縄県における地域コミュニティ再生や持続可能な離島観光、スタートアップ就農支援体制、さらに沖縄県の機能的な交通システムを構築するため、今後の政治活動に活かしていきたい。</p>
3	島尻 忠明	<p>視察報告書金沢市に於きまして老健施設を含めた多種多様な福祉施設を運営するごちやませではまさに今の我が国を取り巻く社会の縮図を身に持っており感じました。老若男女が各々の置かれている環境の中で協調性を保ちながら与えられた仕事をしながら生活しており地元の学生生が同じエリアで住みながら自主的にサポートする等して家賃補助もなされていましてまさに少子高齢化、そして複雑化する社会環境のなかでいるような悩みを持つみなさんにとりましてはこれからのひとつのコミュニティとして求められていく施設のあり方の考えさせられました。沖縄でも計画予定との事でした。新潟の佐渡に於きましては我が沖縄本島の離島と同じ課題がありなかなか若い皆さんが定着せず人口減少等島の活性化の取り組みがなされていまして。今回の視察により改めて本県の少子高齢化、多種多様な立場の皆さんの受け皿作りの在り方考えさせられました。本県は合計特殊出生率高さは維持されているものの職場環境の確保等課題がありしっかりと整備することで人口流出を止め二世帯、三世帯が一緒に生活しコミュニティができましたらこれから迎える高齢者社会等社会環境の変化に対応できるのではないのでしょうか？今回の視察でその想いをもち課題解決に取り組んでまいります</p>
4	新垣 淑豊	<p>8月1日(月)午前 社会福祉法人 佛子園訪問 障害、児童、高齢者の混在(ごちやませ)による新しい形の福祉施設形態と地域との関わり合い、関係人口の増加と世帯数増加についての状況を確認。厚労省の政策においても地域共生社会、地域包括ケアという流れが加速していることから沖縄県でも今後増えていく可能性があり、先端事例として同法人の理事長からの説明を受けた。</p> <p>午後 一般社団法人 佐渡観光交流機構 佐渡ヶ島のオーバーツーリズム対策及び、コロナでの観光客数減の対応について意見交換 現在の島内人口において、どの程度の観光客数の対応が適切であるのか、年間においての平準化についての戦略についての話を伺う。</p> <p>8月2日(火)午前 佐渡市職員による島外からの移動について、特に冬期の航路が荒れることによる船舶の運行方針や航空機の導入に関して意見交換を行う。前日の観光交流機構に対しても市から出向者を配置することで、今後の観光に対しての島内一致した協力体制を戦略的に構築していることを確認。午後 新潟市役所において市内公共交通政策についてのレクを受ける。市の中心部の主要な施設と交通結節点を設置、同じ路線にバスが集中し、渋滞が軽減され提示運行をされるように工夫されている。結節点の乗客待機場所の整備を行うことでストレスが抑えられている。公共交通空白、不便地区では住民組織が主体となり行政が支援する「住民バス」を運行しているなど、行政と住民の協業が行われていることも今後の沖縄県、特に那覇市の渋滞解消・公共交通利用率向上に役立つと見受けられる。</p> <p>8月3日(水)午前 アグリパークにおいて、新潟市における農業教育について視察および職員からのレクチャーを受ける。農産県である新潟での農業教育は教育委員会との連携もなされており、アグリパークを活用しての宿泊・体験授業がなされている。また、普段から家族などでの施設利用もできることから農業との距離を近くすることに役立っていると感じる。沖縄県も食料自給率が34%、サトウキビを除くとさらに低下する。全国的に今後の食料安全保障も踏まえて農業振興のきっかけとなる施設として沖縄県でも同様の施設が必要であると考えられる。今後、積極的に政策提案に活用したい。</p>



<p>5 仲里 全孝</p>	<p>8月1日: 視察では石川県金沢市と新潟県における「地域コミュニティの再生」、「離島観光の取り組み」、「農業教育・就農支援」、「公共交通施策」を中心に視察しました。 「地域コミュニティの再生」は、地域の現状及び取組、都市におけるコミュニティの問題点、地域コミュニティの活性化と経済的自立、が主な内容で、具体的には、(1)地域コミュニティの再生に当たっては市内の高齢者を対象に経済活動を行うことが重要である、(2)少子高齢化に対応するため地域の実情に応じて行政と住民が協働する必要がある、(3)孤独死の防止等に向けたセーフティネット構築には困難が伴う、(4)農村女性として農業の魅力を発信していかなければ若い担い手を確保することはできない、(5)住みよい町こそ優れた観光地である、等商工会担当者から説明を受けた。 「離島観光の取り組み」は、沖縄県の離島と同様な取組みで、環境保全に関するローカルルール策定、エコツーリズム推進法活用の可能性を示すことで、離島独自の取り組みを行っているとのこと。 「農業教育・就農支援」は、新潟市あくりパークでは、児童生徒への農業教育や農産物を活用したスタートアップ事業を旨とする農業支援システムを視察した。 「公共交通施策」は、金沢市では人と公共交通を中心とし自転車抑制する交通政策として、公共交通活性化施策やTDM(交通需要)施策、バリアフリー施策、歩けるまちづくり、など多くの施策を積極的に展開している。その中で「人・町・環境が共存する21世紀型の交通体系の構築」を基本理念とする新金沢市総合交通計画を策定しているということだった。 8月2日: 佐渡市の新潟市内へ地域交通ネットワークの再構築について説明を受けた。 1. 佐渡の都市構造やコンパクトな街づくりを支える環境配慮型の公共交通。2. 幹線軸・骨格路線・支線(地区内路線)による効率的なネットワーク整備。3. 佐渡総合病院など拠点病院に通院可能な路線の確保。 4. 佐渡総合病院等拠点病院に通院可能な路線の確保 5. 各学校へ通学可能な路線の確保 6. 生活交通ネットワークにおける乗換等の拠点性向上 7. 待合環境の整備 高齢化社会におけるスムーズな移動の実現 1. 公共交通のバリアフリー化 2. 高齢者・障害者の外出機会の支援 3. 免許返納制度の促進 域外の人々の活力を取り込む観光交通ネットワーク 1. 主要観光地に移動しやすい回遊性のある公共交通システム 2. 観光エリア内で周遊可能な公共交通体系 フリー乗車券による需要喚起 4. 観光施設における待合環境の整備 観光地に移動しやすい回遊性のある公共交通システム 6. 観光エリア内で周遊可能な公共交通体系 資産(世界遺産、GIAHS、ジオパーク)等を活用した利用促進 1. 資産(世界遺産、GIAHS、ジオパーク)へのアクセス向上 2. 資産ラッピングによるバスの魅力向上 公共交通のサービスレベルの向上 1. ICカード等の導入 2. バスの運行情報の提供 3. 公共交通の利用促進等の啓発活動の実施 4. 多様な割引サービスの導入検討 今回の視察をとおして学んだことを、沖縄県の交通システム構築・地域コミュニティ・離島振興活性化につなげていきたいと思ひます。</p>
<p>6 石原 朝子</p>	<p>石川県金沢市での社会福祉法人佛子園が運営する「Share金沢」については、性別、年齢、障がいの有無に関係なく(ごちやませ)と称し、社会福祉施設が拠点となって地域と一体感を醸成し、個々人が活躍できる共助・共創型の安全・安心なコミュニティーを形成していた。沖縄独特のチャンプルー文化が根付いた本県においてモデル地域を指定してぜひ取り組むべき事例であった。 新潟県佐渡市は、観光客を誘致するために日本海の荒波を航行できる高速艇(ジェットフォイル)昭和52年導入、現在は航空便の導入や老朽化した観光施設へ国の交付金活用したリノベーション事業や小規模輸送に対応したデマンド交通等の実証運航にも積極的に取り組んでいる。多くの離島を抱える本県においても老朽化した観光施設の国の交付金活用やデマンド交通等についても積極的に取り組むべきではと考える。 新潟市においては、子どもたちが多様な体験をとおして学ぶことにより、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うために設置した日本初の公立教育ファームである「アグリパーク新潟」を視察、教育委員会が中心となって学習指導要領に基づき、学校のカリキュラムと連動した農業体験学習「アグリ・スタディ・プログラム」が行われていた。 今回の視察は、沖縄21世紀ビジョン基本政策でもある「希望と活力にあふれる島を目指して」の実現に向けての一助ともなるため政策提言をしていきたい。</p>
<p>7 小渡良太郎</p>	<p>今回の視察は、福祉・過疎対策・公共交通・創業支援・観光等様々な分野でチャレンジをし続け成果を上げている石川と新潟に行ってきました。 最初の石川県では金沢市にて児童・障がい者・高齢者福祉をミックスし、単なるサービスとしての福祉ではなく居場所を作ることで生き甲斐を再出するという、国でも事例を取り上げられている取り組みを見てきました。各福祉分野の横断的な展開は建て付け上なかなか一筋縄ではいかないことではありますが、お仕着せの福祉行政があちこちで様々な問題を噴出させている昨今、沖縄においてもこの取り組みは積極導入を図るべきだと強く感じました。次に訪れた佐渡島では、離島観光の実態と今後の展望、ならびに世界遺産候補である佐渡金山や独自の発展を遂げた種々の文化・芸能の保全と観光活用についての学びでした。 沖縄と違い民間大手がキャンペーンを張るような観光地ではない佐渡島は、人口減少も相まって旅行関連企業がタイアップした団体旅行・パッケージツアーといった従来型の観光ではなかなか立ち行かない厳しい状況に置かれていますが、DXの推進とSNSの有効活用によって新たな誘客を図り、これに既存の観光業界も全面協力して、コロナ禍の下でも成果が出始めていました。 特に世界遺産候補の金山遺構や離島ならではの独特な文化芸能の活用は沖縄にも大いに通じるところであり、今後の提案に反映させていきたいと思ひます。 最終目的地の新潟では、新潟市のバス網整備の経緯と背景および現状のレクと、就農支援および農業教育拠点の視察でした。 公共交通機関網の整備は沖縄においても喫緊の課題であり、特に「長距離路線と重複路線の整理」に係る取り組みは参考にすべき事例だと感じました。 農業については、沖縄の食の安全保障を考える上で「地産地消」「域内自給率の向上」は極めて重要な事柄であり、類似施設の整備だけでなく一部取り組みの移設も含めて参考になりました。 極めて学びの多い行程であり、今後の質問や提案にしっかり反映させていく所存です。</p>

視察日程: 2022年7月31日(日)~8月3日(水)

旅行方面: 北陸・上越(佐渡島)

参加者(順不同):

①仲村 家治 ②仲里 全孝 ③島尻 忠明 ④下地 康教 ⑤石原 朝子 ⑥新垣 淑豊 ⑦小渡 良太郎

日時	時間	行程	備考欄
第1日目 7月31日 (日)	9:40 10:50 13:05 17:00	那覇空港 集合 那覇空港 発 JTA036便にて小松空港へ 小松空港 着 ホテル	移動日  ホテルビスタ金沢 TEL:076-260-0007
第2日目 8月1日 (月)	9:00 10:30 13:50 16:00 17:30	ホテルにて朝食 シェア金沢視察 金沢出発 上越市 直江津港より佐渡汽船・ジェットfoil船にて佐渡島小木港へ(所要1時間15分) 機運醸成の取り組みと観光活用についてレク ホテル	所用時間 2時間半  佐渡観光交流機構対応
第3日目 8月2日 (火)	9:00 12:55 15:30 17:30	「佐渡市の観光政策について(高速船就航の背景も含めて)レク 両津港より佐渡汽船ジェットfoil船にて新潟へ 新潟市の公共交通政策(BRTなど)についてレク ホテル	佐渡市役所対応 所用時間 1時間10分 新潟市役所
第4日目 8月3日 (水)	9:00 11:20 15:55	「新潟アグリパーク」視察 子供たちへの農業教育、若者等への就農支援の取り組みについて 新潟新幹線とき318号にて東京へ JAL921便にて那覇へ	指定管理者対応  18:30着

充当割合:政務活動のみ全額充当

自民党会派 台湾視察

調査研究費

令和4年11月7日~10日

参加者 ①花城 大輔 ②大浜 一郎 ③中川 京貴 ④仲田 弘毅 ⑤座波 一  
⑥西銘 慶史郎 ⑦石原 朝子 ⑧下地 康教 ⑨仲村 家治 ⑩島尻 忠明

**領収証** TZ № 021290

RECEIPT 2022年11月11日

沖縄 自民党 様

領収金額	百	千	円	角	分	厘
	1	8	7	0	0	0

上記金額には消費税等¥ \_\_\_\_\_ が含まれています。

但し、航空券代金 クーポン券代金 団体旅行代金 申込金として



令和4年度 会派海外視察 旅費(10名分) ¥2,080,000円

上記正に(現金・クレジットカード)で領収致しました。


発行店TEL. 0988572222

発行店 07 営業本部

発行者 \_\_\_\_\_

200円 200円



**沖縄リーリスト株式会社**  
経理部 沖縄県那覇市松尾

2 (お客様用)

**領収証** TZ № 021391

RECEIPT 2022年11月11日

沖縄 自民党 様

領収金額	百	千	円	角	分	厘
	2	0	8	0	0	0

上記金額には消費税等¥ \_\_\_\_\_ が含まれています。

但し、航空券代金 クーポン券代金 団体旅行代金 申込金として


令和4年度 会派海外視察 旅費(10名分) ¥2,080,000円

上記正に(現金・クレジットカード)で領収致しました。


発行店TEL. 0988572222

発行店 07 営業本部

発行者 \_\_\_\_\_



200円



**沖縄リーリスト株式会社**  
経理部 沖縄県那覇市松尾

2 (お客様用)

旅費(10名分)

2,080,000円

統一様式-⑧		視察調査報告書			
経費区分	調査研究				
年月日	令和4年11月7日～10日				
場所	台湾（台北市）				
相手方	台湾立法院の游錫堃（ゆうしゃくこん）院長（国会議長） 対日関係協会蘇会長 琉球台湾協会 国防専門家等				
目的	コロナ禍からの経済再生状況確認 沖縄と台湾との関係経済交流の再開への展望 台湾海峡の緊迫した状況下における台湾 国防専門家との意見交換				
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容	
	別紙参照				
内容	1) コロナな感染対策の現状と今後の展開 2) 台湾における経済対策 3) 台湾有事に関する意見交換（シンクタンク） 4) その他（議員との意見交換）				
成果及び所見	別紙参照				
備考					

沖縄・自民党会派視察 各議員の成果及び所見(台湾視察) (11/7~10)

1	花城大輔	<p>今回の台湾視察は、政治分野、交流団体分野、安全保障の専門家分野のトップクラスの方々と顔の見える交流、意見交換が実施され、大変有意義な結果で終える事ができた。大同ロータリークラブの皆様、台湾・日本関係協会の皆様、台湾・琉球協会の皆様とは、お互いが兄弟であるとの認識のもと、今後とも緊密な関係を発展させていく事、お互いの都市を継続して訪問を重ねていく事が確認できた。また、台湾安保協会との意見交換では、台湾有事についてのお互いの立ち位置を確認しながら、今後の祖国防衛について議論を交わす事ができた。特にお互いは攻撃される立場である中、どのように備えを行うかという議論については現実味を帯びたものであり、緊張感を感じながら進められた。今後ともお互いを兄弟と大切に思う関係性を発展させながら、この人脈を深化させていきたいと思った。</p> <p>お世話になったすべての皆様へ感謝の思いで一杯の視察であった。</p>
2	座波一	<p>今回の台湾視察のテーマは台湾と沖縄の経済及び観光の相互交流を更に発展させる為、と東アジアの平和維持と台湾海峡の有事に対する、台湾の考え方と取組みについて意見交換をすることであった。</p> <p>当地の台湾琉球協会や経済界との交流を通じて、台湾が沖縄や日本の関係を堅持して、相互発展のために、人材交流と育成が重要であり、その為にもお互いの歴史を理解して文化交流を進めるべきであると感じた。</p> <p>国防シンクタンクは相手に勝つための戦略ではなく、いかに被害を最小にとどめ、その事態が来る事を遅らせる事が出来るか、が重要であり、その結果が未来に向けた和平であるとの考えに現実的な分析と対応に迫られていることを、沖縄県民や日本国民は理解するべきと痛感した。</p> <p>また、立法院の遊院長へ表敬訪問では沖縄に対する親しみと期待が感じられる話を聞く事ができた。さらに台湾沖縄事務所長との意見交換では、沖縄の農産物や加工品の可能性について有意義な意見交換となった。</p>
3	中川京貴	<p>我が会派は10月7日～10日迄台湾視察を行った。これ迄沖縄県は、一千万人 観光立県 一兆円観光産業を立ち上げ令和に入り、その目標を超え更に、目標上げて観光に取り組んで来たが、新型コロナウイルス、蔓延により沖縄県や全国世界中に広がり 観光産業はガクガクになり最悪な状況になっています そのコロナ禍を乗り越えての新たな観光の受け入れなど空港 港湾状況等台北ロータリークラブや台湾 琉球協会等沢山の方々との意見交換が出来た。又 中国による台湾有事に関する地元との意見交換やシンクタンク等の情報交換は、我が沖縄県も、八重山尖閣諸島の事もあり決して油断は出来ません。又 台湾立法院を代表して遊院長(国会議員)意見交換の中で、沖縄県に来県していたことや与那国島や石垣島との交流等 約1時間話が出来たことは、関係各位に感謝をしたい</p> <p>一日も早いコロナ禍を乗り越えて元の穏やかな生活と観光産業の勢いを取り戻すべく台湾視察の成果を活かしていきたい。</p>
4	仲田弘毅	<p>3年ぶりの台湾訪問は大変有意義であった。</p> <p>理由は、この間に起こった新型コロナ感染症のパンデミックやロシア・ウクライナの国際問題、特に中国による台湾有事に関する地元シンクタンクとの意見交換等は、沖縄県民の一人としてしっかりと考えた考え方を持つべきだと再認識した。</p> <p>また、台湾立法院を代表して遊院長(国会議長)が1時間に及ぶ私たちが沖縄自民党県議団との意見交換の場を設けて頂いた事に感謝し、交流を深めることが出来た。</p>
5	西銘啓史郎	<p>視察の目的は ①コロナ対策の現状と今後の展開 ②台湾経済の現状 ③台湾有事に関する意見交換 コロナ対策 空港にて抗原検査のキットを配布。自己検査に基づく検査報告体制。規制に関しても大部緩和されていた。</p> <p>大同ロータリーのメンバーとの意見交換では、台湾と石垣の交流促進を確認。</p> <p>台湾琉球協会との意見交換では、経済、観光含め議員連盟との交流についても促進を深める事を確約。台湾安保協会とは台湾の徴兵制度や有事に関する危機管理等について質疑を行った。隣国台湾と日米の連帯が不可欠と感じた。</p> <p>立法院議長とは1時間を越える面談。宜蘭県と石垣市、花蓮市と与那国町の友好関係を強化、並びに宮古島市との関係構築も検討。</p> <p>通常では面談できない方々ともしっかりと質疑を行えたことは今後の議会においても質問等有意義であった。</p>
6	大浜一郎	<p>視察目的は、コロナ禍からの経済再生状況確認、沖縄と台湾との観光、経済交流の再開への展望等について、台湾立法院(国会)の遊院長表敬、台日関係協会蘇会長との会議、琉球台湾協会との懇親会、また台湾海峡の緊張した状況下にある中における台湾シンクタンクでの国防専門家との会議などでした。</p> <p>私自身2年半ぶりの台湾訪問でしたが、外国人観光客は戻り始めているようですが、まだ再開したばかりの様子で、空港なども2年半前の混み合いは全くこれからの様子でした。街中においては知り合いの飲食店、よく通っていた店もコロナ禍で閉店していて、コロナ感染で多大な影響があった様子が見て取れました。今回の視察研修において沖縄自民党会派としては、台湾行政機関との顔の見える関係性が作れたのは意義あるものであり、緊張高まる台湾海峡情勢の意見交換などは、継続して意見交換する必要性を強く感じました。</p> <p>立法院遊院長は、元宜蘭県県長であり、20数年前に宜蘭県で当時の沖縄県吉元副知事等と同行して面談したことがあり、遊院長も思い出してくれたようでした。久しぶりの再会となりました。特に与那国や石垣島のことについて詳しく、宜蘭県との交流に強い期待を持っておられる事を強調していました。また、台日関係協会の蘇会長も沖縄に滞在していた経験から沖縄に詳しく、台湾と沖縄の交流に大きな期待を持っておられました。</p> <p>沖縄と台湾の観光、経済交流の発展、拡大は今後において沖縄県の県益にとって重要な事だと改めて感じており、台湾有事の際における沖縄への影響についても情報共有、連携は重要です。今後においては台湾各地空港と那覇空港の航空路線の充実再開、台湾桃園空港から石垣空港への航空路線の早期再開、加えて宮古空港への航空路線開設において取り組んでまいります。</p>
7	石原朝子	<p>今回の台湾視察は、新型コロナ感染症が落ち着き、観光入国者への空港での水際対策や台湾有事などについての取り組み状況や意見交換会の場が設けられ大変貴重なお話を拝聴することができました。観光客も少しずつ増えつつあるとのことであります。入国する観光客へのマスクの着用、空港での抗原検査キット無償配布などコロナ感染症予防対策については気を緩めることなく、しっかりと対策を講じていました。本県においても水際対策として抗原検査キット等を配布して、観光中いつでも気軽に検査ができる対応も必要だと感じました。</p> <p>台湾海峡の緊迫した状況下にある中、台湾シンクタンクでの国防の専門家との台湾有事についての意見交換を行うことがなされた。あらためて台湾有事については、日本にとっても特に国境の島である本県の危機意識をいかに高めていけば、今後とも継続的に意見交換の必要性を感じた。台湾有事については、漠然とした考えではなく、しっかりと国民、県民の命と財産を守るため国や沖縄県としてやるべきことを調査、研修を重ねて議会活動に取り組んでいきます。</p>
8	下地康教	<p>今回の台湾視察は、台湾の中心都市である台北市における行政庁訪問と台湾安保協会との台湾有事などについての意見交換を行った。</p> <p>台湾保安協会での座談会では、ロシアによるウクライナ侵攻を事例に上げ台湾有事に係る意見を交わした。まず、台湾市民は、現時点において台湾有事に関する緊迫感や危機感等はさほど感じていないとの報告があった。ウクライナは独立国家としてロシアとの間に国境を有しており、侵攻とは国境を超えて他の国が武力を行使することであり、国際問題として世界に訴える事ができる。</p> <p>しかし、台湾は国際的に独立国家として承認されておらず、中国と台湾との間に国境が存在しない。そこで、台湾有事は国際上、内戦と判断される可能性が高く世界の国々から台湾に対する支援を受ける事が困難になる事も想定されること。単に、台湾有事と言っても様々なケースを想定して対処しなければならないとの事であった。私たちの沖縄県は、日本で最も台湾に近い国土であるため、今後、台湾有事に関してはさらなる議論を深め、今後の政治活動に活かしていきたい。また、台湾日本協会では、宮古地区選出の議員として沖縄と台湾の友好関係を深めるため、宮古島市にある下地島空港での宮古-台湾直行便開設の要請も併せて行なって来ました。</p>

9	仲村家治	今回の台湾視察は、施設や行政の視察というよりも、台湾の経済界、立法議会、行政府との意見交換会が主でした。特に台湾の方々の沖縄への思いに感動をしました。与那国島、石垣島への近親感を強く感じました。これからの沖縄・台湾の関係を政治、経済、学生等の交流を通して構築すべきだと痛感しました。国防・防衛関係者との意見交換会では、台湾有事の際の米国、日本政府との関係や、邦人避難の課題等、私たちが想像している以上に、日本の課題を研究しており、我が会派も調査・研究・研修を重ねる必要があると感じました。台湾海峡～尖閣諸島(東シナ海)の領海・公海の諸課題を沖縄県として調査・研究が必要で、議会を通じて質問をしていきます。
10	島尻忠明	今回の台湾視察は立法府、現地の経済団体、シンクタンク等幅広い皆さんとの意見交換会の機会が出来ました。コロナ禍における対策につきましては行政と経済界の連帯のあり方、更に台湾有事や現状報告今後の取り組みについてもシンクタンクで議論させて頂きました。いかなる状況になっても台湾と沖縄はこれまでの歴史を踏まえしっかりと連帯する重要性を認識した台湾視察でした

## 沖縄・自民党 会派 海外視察 台湾(台北) 4日

旅行期間：令和4年11月7日(月)～11月10日(木) 3泊4日

集合場所：那覇空港国内線ターミナル3階 ANA8番 旅行会社受付 11時00分 集合

出発便名：スターラックス(JX)871便 台北行き 12時50分 発

NO	月日	時間	行程	食事	宿泊地
一 日 目	2022年 11/7 (月)	11:00 12:50 13:30 14:30 夕刻 17:30	那覇空港3階 ANA 出発ロビー集合・国際線ターミナルへ移動 有料待合室手配OK(休憩待機可能)～搭乗手続き～出国審査～ 那覇発 スターラックス(JX)871便にて台湾・台北へ 桃園国際空港 到着～入国審査～税関審査～ 視察車両にて出発 視察(1) 台北観光関連 視察(総統府・中世記念堂等) ホテル到着～チェックイン～ ホテル出発	機内	時差-1     台北
二 日 目	11/8 (火)	07:00 09:00 午前 昼頃 午後	ホテルにて朝食 視察車両にて市内視察へ 視察(2) 台北観光関連 視察(龍山寺・台北101ビル展望台等) ★「鼎泰豊新生店」にて昼食 視察(3) 視察先(百貨店・地元お土産施設等)	朝食  昼食	台北  —
三 日 目	11/9 (水)	07:00 09:00 10:00 昼頃 13:30 17:00	ホテルにて朝食 視察車両にて市内視察へ 視察(4) 立法院(游錫堃 院長) ★「天厨レストラン」にて昼食 視察(5) 台湾安保協会・新台湾国策庫座談会(民権2段42号) →台湾有事備えた国防の取り組みなど 視察(6) 台日関係協会(蘇嘉全 会長)	朝食  昼食	台北
四 日 目	11/10 (木)	06:30 07:20 09:30 11:50	ホテルにてBOX 軽食 配布 視察車両にて桃園国際空港へ 桃園国際空港 到着～搭乗手続き～出国審査～ 台湾発 スターラックス(JX)870便にて沖縄・那覇へ 那覇国際空港 到着～入国審査～税関審査～	軽食  機内	***

※上記の行程は、航空スケジュール等の変更や現地の交通状況などに伴い、多少変動となる場合もございます。

充当割合:政務活動のみ全額充当

調査研究費

航空運賃  
宿泊料  
借り上げ料

視察日(R5.2月7日~8日)

参加者:①仲村 家治 ②石原 朝子 ③仲里 全孝 ④島尻 忠明 ⑤新垣 新  
⑥大浜 一郎 ⑦下地 康教

2 (お客様用)

領収証

TZ No 029421

RECEIPT

2023年2月7日

沖縄、自民党 様

領収金額		¥	百	2	8	千	0	0	0	0
------	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

上記金額には消費税等¥ \_\_\_\_\_ が含まれています。

但し、航空券代金 クーポン券代金 団体旅行代金 申込金として

現金 28,000円

上記正に (現金・クレジットカード) で領収致しました。

発行店TEL 0988572222

発行店 07 営業本部

発行者



沖縄ツーリスト

経理部 沖縄県那覇市松屋

旅費代 280,000円

ジャンボタクシー(宮古/石垣)含む

※石垣⇒那覇(6名) 地元(石垣)で離団



視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年月日	令和5年2月7日～8日			
場所	石垣/宮古			
相手方	宮古島海上保安部 石垣海上保安部 石垣市			
目的	宮古/石垣における海域視察と事務説明 尖閣諸島の現状と課題等意見			
日程概要	月日 (曜日)	時間	場所	内容
	7日	12:50～13:20	那覇航空基地	
		13:40～14:40	海域上空視察	視察
		14:40～15:05	バス移動	
		15:05～15:35	宮古島海上保安部	説明・意見交換
		15:35～15:55	移動	
		15:55～16:25	船内見学等	施設視察・説明・意見交換
		16:25～16:45	移動	
		16:45～17:15	近海漁場 灯台 海難多発海域	視察及び説明
		9:40～11:00	市長/関係者との意見交換 (八重山病院/石垣の山積する問題)	説明・意見交換
		11:20～12:00	石垣海上保安	施設視察・説明・意見交換
		12:20～13:00	昼食	
		13:20～13:50	船内見学等	説明・意見交換
		13:50～14:20	移動	
		14:20～15:00	石垣航空基地	施設視察・説明・意見交換
		15:05～16:15	石明空港へ	
16:15～17:10		那覇空港へ		
成果及び所見	別紙			
備考				

令和5年2月7日～8日 石垣・宮古視察視察報告書

仲村 家治	<p>今回の視察は、第十一管区海上保安本部からの提案で実現できました。令和四年の設立した海上保安議員連盟をきっかけに、海上保安本部とは、情報交換を頻繁にとっておりまして。今回の視察の目的は尖閣諸島をはじめ、宮古島海上保安部、石垣海上保安部、石垣航空基地からの業務内容説明と現場の生の声を聞き取ることでした。宮古では平良港と長山港の港湾整備等が必要だと感じました。石垣での説明においては、急患輸送や座礁船からの救助活動の緊張感のある話しと実際に救助訓練をさせてもらい、現場での隊員の過酷な状態を垣間見ることができました。尖閣諸島の問題だけでなく、密輸や違法操業の取締と厳しい勤務状態で日々頑張っていることに海保の隊員に感謝し、沖縄県においても、情報共有していく必要があり、議会においても海保の現場の声を取り上げていきます。</p>
新垣 新	<p>海上保安庁の任務に自衛隊と同様に崇高な任務だと改めて、強く感じました。</p> <p>①中国（中国公船）が尖閣列島に領海侵犯で日本沖縄の排他水域から、領海に侵入しないよう警告等日々大変な作業</p> <p>(2)県民や国民や外国船等が海上公船事故やスノーケル等に事故や県民の命や生命と財産を守る活躍に身近に感じ崇光な任務を県民に伝える使命感に頑張る決意です。</p> <p>③海上保安庁、独自の飛行機を保有し、離島での医療体制が厳しく対応できない場合の緊急輸送等で離島の患者の病氣や怪我等での命を守る活躍に強く感銘致しました。</p> <p>④犯罪を防止 麻薬の密輸阻止や銃刀法等の悪質な海での摘発で犯罪組織の撲滅を行う任務 わかりやすく纏めると海の警察的な任務や県民の命を守る輸送的任務や海上での警備や船舶事故の処置等で幅が広い任務と現場で体幹に大きな感銘と感謝を感じ、今後県議会での質問で海上保安庁の支援等と崇高な任務の周知を力強く支援していく。</p>
石原 朝子	<p>山の視察を行いました。海の治安確保、海難時の救命、急患搬送、そして緊迫する尖閣諸島周辺海域の領海活動についての報告を受けると共に、男性隊員、女性隊員の皆さん方の現場での働いている姿に頼もしく感ずるところでありました。しかしながら近年、隊員の担い手不足が課題でもあるとのこと。そういう状況の中、県内で年々増え続ける観光客の水難事故の防止と安全と自然海岸等での未然防止策については、強化するように県議会でも訴えていき、第十一管区海上保安部活動についてもなお一層、関心を持って議会活動に活かしていきたい。</p>
下地 康教	<p>今回の視察は、沖縄本島、宮古、八重山を担任水域に収める第11管区海上保安部の活動状況をつぶさに視察することで、海上の安全と安心がどのように確保されるのか理解するために行われた。</p> <p>宮古島海上保安部では、部長以下257名の職員と3,500トン級巡視艇をはじめとする合計12隻の所属船で領海警備・治安維持、マリンレジャー事故対策等の業務を遂行しながら地元自治体と連携し海の安全確保に懸命に取り組んでいる職員の姿を視察する事ができた。</p> <p>石垣海上保安部では、近年尖閣諸島領海での中国船の領海侵犯による緊迫した状況の中で、石垣海上保安部長以下677名の職員が、6,500トン級を含む大型巡視船4隻、1,000トン級巡視船で組織される「尖閣領海警備専従船10隻、監視取締艇1隻、合計17隻をもって国民の安全・安心を懸命に守っている姿を間近に視察する事ができた。また、石垣海上保安部には石垣航空基地に緊急輸送ヘリや航空機の計4機が配備されており、船舶の座礁事故などを含む海難救助、急病人の救急搬送、更に新型コロナ患者の搬送対応など、有人離島を多く抱える沖縄県において、海上保安官が県民の命の糸を繋ぐ重要な役割を担っている事が十分に理解できた。更に、1972航空基地発足以来現在までの51年間に3,246件、3,308名の救急搬送の実績報告を受け感謝の思いを強くした視察であった。今回、宮古、八重山を含む先島諸島における海上保安部の詳細な現場業務を視察する機会を得た事により、県民の皆さんへ海上保安部の重要性を更に発信して、今後の政治活動に活かしていきたい。</p>

<p>仲里 全孝</p>	<p>第11管区海上保安本部の石垣海上保安部、宮古海上保安部の配備状況等を視察しました。 陸、海、空における緊急時の体制や、近代設備の優れた機能について直接ブリーフィングを受けたり、海での救援活動、ヘリとの連携、飛行機での人命救助など、国民の安全、安心な暮らしを懸命に守っている姿に、感銘を受けました。さらに、コロナ禍での人命救助の際には民間病院、自衛隊との連携を図っていたということに安心を覚えました。陸、海、空での重要な責務であるがゆえ、海保の職員の教育にしっかり取り組む必要があること、一方で、職員採用については成り手不足の課題もあると伺いました。今後も第11管区海上保安本部の取り組みを県議会での諸課題解決に生かしていきたいと思いをします。</p>
<p>島尻 忠明</p>	<p>海保の業務体制について宮古、石垣島を視察致しました。昨今の尖閣列島における諸事態に対応した取り組みについて宮古、石垣各々の役割りがしっかりとしており県民の安心安全に取り組んでいます。そして先島地方の皆さんの生命を守る為の緊急輸送等にも尽力されおられます。なかなか県民には見えないところではありますがしっかりとこの視察を通して海保果たす役割りと取り組みについて発信してまいります</p>
<p>大浜 一郎</p>	<p>今回の視察は、沖縄本島、宮古、八重山を担任水域に収める第11管区海上保安部の活動状況をつぶさに視察することで、海上の安全と安心がどのように確保されるのか理解するために行われた。 宮古島海上保安部では、部長以下257名の職員と3,500トン級巡視艇をはじめとする合計12隻の所属船で領海警備・治安維持、マリンレジャー事故対策等の業務を遂行しながら地元自治体と連携し海の安全確保に懸命に取り組んでいる職員の姿を視察する事ができた。 石垣海上保安部では、近年尖閣諸島領海での中国船の領海侵犯による緊迫した状況の中で、石垣海上保安部長以下677名の職員が、6,500トン級を含む大型巡視船4隻、1,000トン級巡視船で組織される「尖閣領海警備専従船10隻、監視取締艇1隻、合計17隻をもって国民の安全・安心を懸命に守っている姿を間近に視察する事ができた。 また、石垣海上保安部には石垣航空基地に緊急輸送ヘリや航空機の計4機が配備されており、船舶の座礁事故などを含む海難救助、急病人の救急搬送、更に新型コロナ患者の搬送対応など、有人離島を多く抱える沖縄県において、海上保安官が県民の命の糸を繋ぐ重要な役割を担っている事が十分に理解できた。 更に、1972航空基地発足以来現在までの51年間に3,246件、3,308名の救急搬送の実績報告を受け感謝の思いを強くした視察であった。 今回宮古、八重山を含む先島諸島における海上保安部の詳細な現場業務を視察する機会を得た事により、県民の皆さんへ海上保安部の重要性を更に発信して今後の議会活動に活かしたい</p>



充当割合:政務活動 のみ全額充当

研修費

領 収 書

沖縄・自民党 様

金 10,000 円

但し、講師料として

2023年3月3日上記正に領収いたしました

NPO 法人 ゆいまーる

住 所

氏 名

研修活動記録簿

日 時	令和5年3月3日
会 場 名	沖縄・自民党会派室
研 修 名	企業会計の決算・予算について
目 的	一般会計と異なり、企業会計は我々にはなかなか判りづらいものである。決算、予算の数字の主旨は何を表すのか。
研 修 内 容	決算・予算の数字の内容をしっかりと理解することにより、病院事業における最小の経費で最大限の効果を作り出すことができる。毎年100億円以上の赤字経営は何が原因で如何に改善するか。
成 果 及 び 所 見	10年前の赤字より、今年度の予算はさらに赤字の計上である。その原因がどこにあり、どう改善することができるか十分に見えてきたし、問題点が明らかになった。赤字経営が当たり前という考え方は間違いであり、赤字を最小限に食い止め、その予算を新たな県民の福祉、経済活性化に向け取り組むことができる。
備 考	

## 経費区分別支出一覧表

経費区分 広聴広報費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額	
毎月払	ホームページ委託料 @40,000×12	480,000	全額	480,000	
	ホームページ委託料(振込手数料) @330×11	3,630	全額	3,630	
6/22	広報印刷代(折込料)座波版(追加)	29,260	全額	29,260	
	振込手数料	110	全額	110	
10/14	広報紙(照屋守之版)印刷16,530部 ポスティング15,390部 1,140 送付・会議等配布用	330,000	96.7/100	319,110	
3/30	広報印刷代 新垣新(16,300版)ポスティング(15800枚)他500(送付・会議等配布用)	409,310	全額	409,310	
	広報印刷代 石原朝子(28,000版)折込(26,060枚) 残1,940枚(送付・ポスティング 会議等配付)	364,978	全額	364,978	
3/31	広報印刷代 島袋 大版(25,470枚) 折込(タイムス/5970枚 新報/6,500枚)	976,514	全額	976,514	
	広報紙印刷代(島袋大版) 振込手数料	770	全額	770	
	広報印刷代 末松文信版(30,000枚)折込(タイムス/新報/12,145枚) ポスティング/17,200枚) 残655枚 送付・会議配布等	657,076	全額	657,076	
	広報印刷代 座波 一版(28,060枚)折込(タイムス/新報/26,060枚) 残2,000枚 ポスティング 送付・会議等配付用	601,920	全額	601,920	
	広報紙印刷代(座波 一版) 振込手数料	550	全額	550	
	広報印刷代 呉屋宏版 印刷35,000部 ポスティング15,000 残20,000部(ポスティング・送付・会議等配付用)	646,250	全額	646,250	
	広報紙印刷代(呉屋 宏版) 振込手数料	550	全額	550	
	広報印刷代 西銘啓史郎(37,000版)ポスティング(36,500枚) 他500(送付・会議等配布用)	668,800	全額	668,800	
	広報紙印刷代(西銘 啓史郎版) 振込手数料	770	全額	770	
	広報印刷代仲里全孝印刷代(17,500枚)折込(タイムス/新報13,498枚) 残4,002枚(送付・ポスティング 会議等配付)	1,021,740	その他	527,015	
	広報紙印刷代(仲里全孝版) 振込手数料	550	全額	550	
	広報印刷代(新垣淑豊版)(60,000枚)	745,800	その他	605,000	
	広報紙印刷代(新垣淑豊版) 振込手数料	550	全額	550	
	4/4	広報印刷代 下地康教(27,000枚)折込(25,060枚) 残1,940枚(送付・ポスティング 会議等配付)	544,964	その他	410,000
		広報印刷代 又吉清義版(17,000枚)	860,200	その他	760,200
4/7	広報紙印刷代(又吉清義版) 振込手数料	770	全額	770	
4/10	広報印刷代(仲村家治版)(67,000枚)	619,080	その他	279,080	
A. 小計					
広聴広報費 充当合計				7,742,763	

充当割合:政務活動のみ全額充当

広野区振替

4月分

会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

https://kaiha-okinawajimintou.com/

領 収 証

沖縄 自民党

様

No. \_\_\_\_\_

★ 40,000

但し 令和4年4月1日WEBサイト更新代として

令和4年4月21日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

〈おきん〉をご利用いただきありがとうございます。

おきん キャッシュカードご利用明細

●お支払後の元帳残高頭部に「-」印字がある場合はご融資残高(総合口座、カードローン)を表わします。

取引内容	取扱日	連携番号	取扱店番
お振込	0404210262		
銀行番号	取引店番	口座番号	
万	五千	二千	千
5	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
センター取引時刻	取引金額		
16:55:53	¥40,000		
センターコード	お取引後残高		
****	手数料	テスリヨウ	¥330
****	オツリ		¥9,670

お振込先  
沖縄銀行

お受取人 ユ) ナイガ イソウジ

ご依頼人 オキナワ ジミントウ

振込日 04.04.21 N030108

098-866-2754



会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

<https://kaiha-okinawajimintou.com/>

領 収 証

沖縄 自民党

様

No. \_\_\_\_\_

★ 44,000

但、令和4年5月31日現在まで 党費納付

令和4年 5月 23日

上記正に領収いたしました

党費納付金

44,000円

現金

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1087

(おきん)をご利用いただきありがとうございます。

おきんキャッシュカードご利用明細

●お支払後の元帳残高頭部に「-」印字がある場合はご融資残高(総合口座、カードローン)を要します。

取引内容	取引日	連続番号	取扱店番
お振込	04.05.23	5519	
銀行番号	取引店番	口座番号	
万	五千	二千	千
4	0	0	0
0	0	0	0
0	0	3	0
1	3	5	
センター取引時刻	取引金額		
13:31:33	¥40,000		
センターコード	お取引後残高		
	*****	テスウリヨウ	¥330
		オツリ	¥0

お振込先  
沖縄銀行

お受取人 ユ) ナイガ イシヨウジ

ご依頼人 オキナワ ジミントウ

振込日 04.05.23 NO30055

098-866-2754

充当割合:政務活動 のみ全額充当

広聴広報費

6月分

会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

https://kaiha-okinawajimintou.com/

領 収 証

沖縄 自民党

様

No. \_\_\_\_\_

★ 令和4年6月21日

但し令和4年6月21日以前に発生した経費を指す  
令和4年 6月 21日 上記正に領収いたしました

有限会社 沖縄県議  
〒901-8501 沖縄県那覇市美里1-1-1



内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

〈おきん〉をご利用いただきありがとうございます。

おきん キヤッシュカードご利用明細

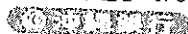
●お支払後の元帳残高欄部に「-」印字がある場合はご融資残高(総合口座、カードローン)を表わします。

取引内容 お振込	取扱日 040621	連続番号 2080	取扱店番
銀行番号	取引店番	口座番号	
万: 五千	二千	千	500 100 50 10 5 1
4	0	0	1 0 0 0 0 0 0
センター取引日時 13:36:21	取引金額 ¥40,000		
センターコード	お取引後残高		
*****	借 入 手数料 テスクリョク オツリ	¥330	¥670

お振込先  
沖縄銀行

お受取人 ユナイガイシヨウジ 様  
ご依頼人 オキナワ ジミントウ 様

振込日 04.06.21 N030091



充当割合:政務活動 のみ全額充当

広聴広報費

7月分

会派ホームページ(委託料)  
沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト  
<https://kaiha-okinawajimintou.com/>

領 収 証 沖縄 自民党 様 No. \_\_\_\_\_

★ 令和4年7月分  
但し 令和4年7月分は印刷外経費 業印代として  
令和4年 7月 22日 正記正に領収いたしました  
印刷代 2,117円248銭  
消費税 282円56銭  
代金 2,400円

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収 入  
印 紙  
コクヨ ウケ-1097

〈おきん〉をご利用いただきありがとうございます。

おきん キヤッシュカードご利用明細

●お支払後の元帳残高頭部に「-」印字がある場合は  
ご融資残高(総合口座、カードローン)を表わします。

取引内容	取扱日	連続番号	取扱店番
お振込	0407220950		
銀行番号	取引店番	口座番号	
万	五千	二千	千
3	0	0	9 211 017 248
セント	取引時刻	取引金額	
10:00:34		¥40,000	
セント	コード	お取引後残高	
*****	備考	手数料	
	テスリヨウ	¥330	
	オツリ	¥998	

お振込先  
沖縄銀行

お受取人 エ) ナイガ イシヨウジ 様

ご依頼人 オキナワ ジミントウ 様

098-866-2754  
振込日 04.07.22 NO30016

充当割合: 政務活動のみ全額充当

広聴広報費

8月分

会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

https://kaiha-okinawajimintou.com/

領 収 証

沖縄 自民党

様

No. \_\_\_\_\_

★ 平成 28 年 0 8 月 19 日

但、令和4年8月のWEBサイト管理費 更新代金にて

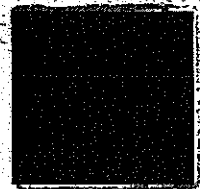
令和4年8月19日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領収書の発行は4-2-1  
LSPにて行います  
会派ホームページ



〈おきん〉をご利用いただきありがとうございます。

おきん 千円キャッシュカードご利用明細

●お支払後の元帳残高欄部に「-」印字がある場合は  
ご融資残高(総合口座、カードローン)を表わします。

取引内容	取扱日	連続番号	取扱店番
お振込	040819	2121	
銀行番号	取引店番	口座番号	
万	五千	二千	千
4	0	0	0
500	100	50	10
0	0	3	0
0	0	3	0
0	0	0	0
センター取引時刻	取引金額		
16:31:00	¥40,000		
センターコード	お取り後残高		
	優待手数料		
*****	テスウリヨウ	¥330	
	オツリ	¥0	

お振込先  
沖縄銀行

お受取人 ユ) ナイガ イシヨウジ

ご依頼人 オキナワ ジミントウ

様  
様

098-866-2754

振込日 04.08.19 N030121



充当割合:政務活動 のみ全額充当

広聴広報

9月分

会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

https://kaiha-okinawajimintou.com/

領収証

沖縄 自民党

様

No. \_\_\_\_\_

★ 44,000

但、2024年9月分WEBサイト制作費(税込) 44,000円

令和4年9月21日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
税率	金額(税抜税込)	
	%	消費税額等

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

〈おきん〉をご利用いただきありがとうございます。

おきん キャッシュカードご利用明細

●お支払後の元残高頭部に「-」印字がある場合はご融資残高(総合口座、カードローン)を表わします。

取引内容	取扱日	運転番号	取扱店番
お振込	0409210610		
銀行番号	取引店番	口座番号	
万	五千	二千	= 500:100:50:10:5:1
4	0	0	0 0 3 1 0 0 0
センター取引時刻	取引金額		
12:04:54	¥40,000		
ワンターコート	お取引後残高		
*****	特等手数料	テスワリヨウ	¥330
		オツリ	¥20

お振込先 沖縄銀行

お受取人 ユ) ナイガイ ショウジ 様  
ご依頼人 オキナワ ジミントウ 様

振込日 098-866-2754  
04.09.21 N030082

0409210610

充当割合:政務活動 のみ全額充当

広聴広報課

10月分

会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

https://kaiha-okinawajimintou.com/

領 収 証

沖縄・自民党

様

No. \_\_\_\_\_

令和4年10月21日 上記正に領収いたしました  
但し、令和4年10月分は別紙で管理 更新済み  
〒900-0001 沖縄県那覇市西4-2-2  
株式会社 自民党 様 吉原 拓二

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
税率	金額(税抜税込)	
	%	消費税額等

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

〈おきん〉をご利用いただきありがとうございます。

おきん キャッシュカードご利用明細

●お支払後の元帳残高頭部に「-」印字がある場合はご融資残高(総合口座、カードローン)を表わします。

取引内容	取扱日	連続番号	取扱店番
お振込	0410210781		
銀行番号	取引店番	口座番号	
万	五千	二千	千
4	0	0	0
500	100	50	10
0	0	3	1
0	0	0	0
0	0	0	0
センター取引別	取引金額		
15:49:17	¥40,000		
センターコード	お取引後残高		
	満額手数料		
*****	テスリヨウ	¥330	
	オツリ	¥20	

お振込先 沖縄銀行

お受取人 ヌ)ナイガ イシヨウジ 様

ご依頼人 オキナワ ジミントウ 様

振込日 04.10.21 N030077

098-866-2754

充当割合: 政務活動 のみ全額充当

広聴広

〃〃月分

会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

https://kaiha-okinawajimintou.com/

領 収 証

沖縄・自民党

様

No. \_\_\_\_\_

★ 令和4年11月29日

但し、令和4年11月29日以前に発行された領収証は、変更済みです。

令和4年11月29日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

有田 忠 大 内 務 省  
那覇市 中 区 中 野 町 1-1-1  
LSP 二 階 201 号  
会 派 会 員 館

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

〈おきん〉をご利用いただきありがとうございます。

おきん キャッシュカードご利用明細

●お支払後の元振残高頭部に「-」印字がある場合は、ご融資残高(総合口座、カードローン)を表わします。

取引内容	取引日	連続番号	取引店舗
お振込	041129	1817	
銀行番号	取引店舗	口座番号	
方	五千	二千	千
4	0	0	0
	0	1	0
	0	0	0
	0	0	0
	0	0	0
センター取引時刻	取引金額		
10:47:02	¥40,000		
センターコード	お取引残高		
*****	手数料	¥330	
*****	オツリ	¥170	

お振込先  
沖縄銀行

お受取人 ユナイカ イシヨウジ 様

ご依頼人 オキナワ ジミントウ 様

098-866-2754  
振込日 04.11.29 N030056

専当割合:政務活動 のみ全額充当

広聴広報

12月分

会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

https://kaiha-okinawajimintou.com/

領収証

沖縄 自民党

様

No. \_\_\_\_\_

★

但し令和4年12月分以内の事務管理費に限り

令和4年12月21日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

収入印紙

ロクヨ ウケ-1097

〈おきん〉をご利用いただきありがとうございます。

おきん+ワンカードご利用明細

●お支払後の元帳残高欄部に「-」印字がある場合はご融資残高(総合口座、カードローン)を表わします。

取引内容	取扱日	簿録番号	取扱店番
お振込	0412210419		
銀行番号	取引店番	口座番号	
万	五千	二千	千
4	0	0	0
0	0	0	0
0	0	2	1
0	0	0	0
センター取引時刻	取引金額		
12:39:15	¥40,000		
センターコード	お取引後残高		
備考	手数料		
*****	デスリヨウ	¥330	
	オツリ	¥0	

お振込先 沖縄銀行

お受取人 ヲナイガ イシヨウジ 様

ご依頼人 オキナワ シミントウ 様

振込日 04.12.21 N030043

098-866-2754



充当割合:政務活動 のみ全額充当

広聴広報

/ 月

会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

<https://kaiha-okinawajimintou.com/>

領 収 証

沖縄 自民党

様

No.

★ 1/2000

但、令和5年1月1日より外資系企業向けに

令和5年1月30日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

補償金 40,000円  
消費税 1,700円  
合計 41,700円

収 入  
印 紙  
コクヨ ケー-1097

(おきん)をご利用いただきありがとうございます。

おきん キャッシュカードご利用明細

●お支払後の元帳残高欄部に「-」印字がある場合は  
ご融資残高(総合口座、カードローン)を表わします。

取引内容	取扱日	連携番号	取引店番
お振込	0501200472		
銀行番号	取引店番	口座番号	
万	五千	二千	千
4	0	0	0
500	100	50	10
0	0	0	0
センター取引時刻	取引金額		
15:12:23	¥40,000		
センターコード	お取引後残高		
備考	手数料		
*****	テストリヨウ	¥330	
	オツリ	¥170	

お振込先  
沖縄銀行

お受取人 ユナイカ イシヨウジ 様  
ご依頼人 オキナワ ジミントウ 様

098-866-2754  
振込日 05.01.20 N030114

充当割合: 政務活動のみ全額充当

広聴広報

2月分

会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

<https://kaiha-okinawajimintou.com/>

領 収 証

津 織 有 限 公 司

様

No. \_\_\_\_\_

★

但し、令和5年2月分LSP代金管理更新代金にて

令和5年2月21日

上記正に領収いたしました

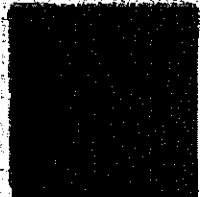
内訳

税率	金額(税抜税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜税込)
%	消費税額等

株式会社広聴広報  
〒901-8501 沖縄県那覇市大田1-1-1  
LSP代金管理  
代表取締役 二

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097



充当割合: 政務活動 のみ全額充当

広聴広報

3月分

会派ホームページ(委託料)

沖縄県議会会派 沖縄・自民党公式サイト

https://kaiha-okinawajimintou.com/

領 収 証

沖縄 自民党

様

No. \_\_\_\_\_

但、令和5年3月21日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

〈おきん〉をご利用いただきありがとうございます。

おきん キャッシュカードご利用明細

※お支払後の元帳残高欄部に「-」印字がある場合はご融資残高(総合口座、カードローン)を表わします。

取引内容	取扱店	運送番号	取扱店番
お振込	0503220051		
銀行番号	取引店番	口座番号	
万	五千	二千	千
4	0	0	0
500	100	50	10
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
センター取引時刻	取引金額		
12:38:54	¥40,000		
センターコード	お取引後残高		
*****	領 寄 手数料	¥330	
	テスウリヨウ	¥170	
	オツリ		

お振込先  
沖縄銀行

お受取人 ユ) ナイガ イシヨウジ 様  
ご依頼人 オキナワ ジミントウ 様

098-866-2754  
振込日 05.03.22 N030022

充当割合:政務活動 のみ全額充当

広聴広報費

お客様No. 010793

900-0021

那覇市泉崎1-2-3

沖縄・自民党 御中

TEL:098-866-2754 FAX:098-966-2773

営業 000307

No. 163281-1

# 領 収 証

日 付	2022年06月22日
金 額	¥29,260※

但し、議会報告（座波一チラシ）新聞折込料金（タイムス）南風原地区

上記の通り正に領収致しました。

### ■入金内訳

内 訳	金 額	摘 要
振 込	¥29,260	

丸正印刷株式会社

〒 903-0211

沖縄県西原町小那覇1245番地

TEL 098-835-8181 FAX 098-835-8184

収入  
印紙

議会広報沖縄タイムス折込代(南風原地区) (座波 一版) 29,260 円

振込手数料 110 円

## ご利用明細票 沖縄海邦銀行

2022年06月22日	取引種別	振込	支店	お振込
040622	080			
6554				
003		¥29260		
		¥630		
14:58	¥110			
通番:005519				

沖縄海邦銀行

マルマサインサツ(カ) 様へ

オキナワンミントウ 様から

098-866-2754

通番000005

